

## 5 納棺

### ●故人の愛用品を柩に入れます

○柩には、故人が生前に愛用していた品物を一緒に入れます。

○火葬場により副葬品の規制をしている所があります。

※火葬の都心上、ガラス製や金属製、その他爆発のおそれがあるものを入れるのは避けてください。



## 6 通夜

### ●参集

○開式の時間前には身じたくを整えて式場にお集まり下さい。

○席順は、一般的には柩に近いところから、一般的には喪主、遺族、親戚、友人の順です。

### ●読経と焼香

○読経中に焼香の指示があったら喪主から順に焼香をします。

○読経終了後、引き続き僧侶から法話がある場合があります。  
※宗言・宗派や地域により、内容が異なる場合があります。

### ●葬儀の準備

○焼香順位の作成、弔電の整理を行います。

(読み間違いのないようによくご確認ください。)

○仕上料理等の数量の確認を行います。



### 通夜の意

本来通夜は故人の枕元で、親しい人々が故人の徳をしのび、思い出話をし、夜を通して(徹夜)線香のお守りをしたものですが、最近はこの寺院の読経に合わせて焼香して帰る様な風習になっております。(半通夜)

memo

## 7 葬儀・告別式

### ●参集

○開式の時間前には身じたくを整えて式場にお集まり下さい。

### ●写真撮影(オプション)

○開式の30分前に祭壇と親族の方の記録写真を撮影いたします。

### ●式次第(例)

- ① 参集 写真撮影(オプション)
- ② 葬儀の流れの説明
- ③ 開式(寺院読経)
- ④ 弔辞・弔電の拝読
- ⑤ 遺族・親族の焼香
- ⑥ 会葬者焼香
- ⑦ 閉式
- ⑧ 会葬御礼の挨拶 (当社で代行する場合もあります)
- ⑨ お別れ・出棺

※葬儀の規模や宗派や地域の習慣により、内容が異なる場合があります。



## 8 お別れ・出棺

### ●最後のお別れをします

○喪主から参列者にお礼の挨拶を述べます。

(当社で代行する場合もあります)

○供えられていた花を切つて入れ、お別れをします。

○お別れが済んだら、柩を近親者の手により霊柩車にお乗せします。

### ●火葬場へ出発します

○地域の風習で出棺時にこの世との別れの儀式として故人が愛用していた茶碗を割ります。(戻しても凶事が起きないことを意味しています)

※但し、浄土真宗など宗派により茶碗割りは行いません。

○白木の位牌、遺影を持ち、所定の車(タクシー・マイクロバスなどに)分乗し、火葬場に向かいます。



memo